



NEWS 武雄市図書館 来館者500万人達成

2月16日、武雄市図書館「来館者500万人達成」記念セレモニーが開催されました。500万人目の来館者は、武雄町の野田あさはさん（武雄小学校3年）で、花束と記念品が贈呈されました。あさはさんは来館者500万人目の感想について「図書館が好きだから毎週家族と来ています。特に魔女やオバケの本が好きです」と話してくれました。

小松市長からは「これからも前を向いて、さらにご満足いただけるように、皆さんに参加できる、交流できる施設を目指していきます」と挨拶がありました。

今後も進化する武雄市図書館をよろしくお願いいたします。

このICT教育アワードは、全国127自治体が加盟する「全国ICT教育首長サミット」において、先進的・特徴的な取り組みを実施する地方自治体等を顕彰する目的で実施されるものです。

今回、これまでに武雄市が進めてきたICT教育が、「地域の教育的課題の解決につながり、ICT教育導入が進んでいない地域の好事例」として、他自治体に高く評価をいただいた結果の受賞となりました。

**NEWS 「日本ICT教育アワード大賞」受賞**

1月17日に行われた「2019日本ICT教育アワード」で、武雄市が最優秀賞である「日本ICT教育アワード大賞」を受賞しました。

このICT教育アワードは、全国127自治体が加盟する「全国ICT教育首長サミット」において、先進的・特徴的な取り組みを実施する地方自治体等を顕彰する目的で実施されるものです。



NEWS 全国に誇れるブランド米

12月に静岡県で開催された「第15回お米日本コンテスト㏌しづおか」において、橋町の「橋町共同乾燥調製施設利用組合（組合長 前田政利氏）」から出品された「橋産さがびより」が金賞を受賞し、その報告のため市役所を訪問されました。

この賞は全国37道府県より580点が出品されるなか上位30点に贈られ、橋産さがびよりは九州で唯一金賞を受賞し、本コンテストで2回目の受賞となりました。

小松市長は、「橋産さがびよりは、私たちの誇りであり地域の宝」と長年のご尽力を讃え、お祝いの言葉を贈りました。

この度の受賞、おめでとうございます。

2月8日、市独自のブランド豚である若楠ポークを若木町で生産される原口英明さん・恵美さんご夫妻が「第45回佐賀農業賞」の受賞報告のため市役所を訪問されました。

農業賞では、3部門計7名の県内農業経営者が出品され、その中でお一人は「先進的農業経営者の部」での受賞となりました。

小松市長は、「市が誇るブランド豚、若楠ポーク生産者が受賞されたことは大変喜ばしいこと。市としてもこれまで以上にやりがいを持てる環境づくりと、より一層の若楠ポークのPRを皆さんと一緒にやっていきたい」とお祝いの言葉を贈りました。

この度の受賞、おめでとうございます。

**NEWS 若木町の原口夫妻が「第45回佐賀農業賞」で優秀賞を受賞**